令和3(2021)年

第239号 每月発行 公民館だより編集室 西東京市公民館 発行

発言可)、④再度話し合う、とい

などを、多くの参加者が共通し 体・背景・状況のディティール

て覚えている場合もあれば、特

つ次第で各回を進めました。

③もう一度映像を観る(鑑賞中

知したことについて話し合う、

さまざまな場面における被写 それを話し合って共有します。

て観る、②覚えていること・認

この講座は、①映像を集中し

偏見がない状態で観て、

知覚し、

アとさまざまで、監督の出自に

かかわるセンシティブな問題や

柳沢1-15-1

柳沢公民館

田無公民館

講座への参加歴がありました。

た。

同一の作品を観たはずなの

うち4人は昨年度も実施した同

強く覚えている場合もありまし 定の参加者のみが特定の描写を

2~70代の男女13人が参加し、

芝久保公民館

毎月第4月曜日は休館日です

芝久保町5-4-48 ☎042·461·9825

に気付ける時間でした」。 (参加 たり前のことだけど大切なこと によって感じ方がそれぞれ。当

始めるので、参加者は事前に知

タイトルを明かさずに鑑賞を

識の収集や準備ができません。



◇報告◇

見たことのない映像を観る

令和2年12月7・4・21日(全3回)実施

程度の短編。講師(渡邉一孝

鑑賞したのはそれぞれ20分間

映画プロデューサー)

た国内未発表作品で、

国内外の が選定し

## 電話での講座申し込みは、平日9時~17時にお願いします。

## ■来館時・講座参加時のお願い

自宅での事前検温、マスクの着用、入館時の 手指消毒にご協力をお願いします。

暮らす難民の人々は、どのよう

約2万人ともいわれる日本に

◇報告◇

ンギャの女性のお話から考える

平熱を超える発熱や体調不良がある場 来館をご遠慮ください。

**☎**042·464·8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp 休館中、問い合わせは柳沢公民館へ tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp

谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042·421·3855 ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042·424·3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042·421·1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

ュです。千年以上の歴史を持つ 生まれ育ったのはバングラデシ か。市内に暮らすカディザ・ベ ンギャという少数民族の出身で コムさんからお話を聞きました。 な思いで生活しているでしょう わたしはミャンマーのロヒ

ほど暮らしています。 少数民族〟と表現するロヒンギ 害を受けてきました」。国連が を受けていた夫の呼び寄せによ 来たらかなえたい夢がありまし り、2006年12月に来日しま ャの人々は、日本にも現在20人 した。カディザさんには日本に が世界で最も迫害を受けている カディザさんは既に難民認定 -の軍事政権によって差別や迫

と。物価も高く、生活を維持す 問題解決のために貢献したい」。 うことにすぐに気づきました。 た。「日本で勉強して、 -まず日本語がとても難しいこ しかし実現には大きな困難を伴 、民族の

ロヒンギャは、宗教、文化そし て言葉の違いで、長年ミャンマ

るのがやっとの状況で、どうや

令和2年11月28日実施 できる存在になるのです」 うステータスです。

も授かりました。今は働きなが 009年青山学院大学に入学し ました。在学中に2人の子ども 民高等弁務官事務所(UNHC 猛勉強しました。そして国連難 語と生活について学び、 よる第三国定住難民の支援施設 「RHQ支援センター」で日本 の奨学金制度を利用し、2 、必死に

さんと同じように、笑い、喜び ります。迫害と戦ってきたとい かなえることができます。受け 悲しみ、夢を持っている人間で わたしには難民という地位があ らめませんでした。「なぜなら、 かと、不安な思いを持ちました」。 れた国の負担になるのではな ですが、カディザさんはあき むしろその国の発展に貢献 教育があれば、難民も夢を 難民はみな

カディザさんは、日本政府に

って学ぶことができるのだろう よくなる日まで」 この4月からは大学院に進学

ジで公開 の挑戦は続きます。 カディザさんのお話の

併せてご覧ください



いることが違うのです。 に、それぞれに知覚・記憶して

るというお話がとても印象的. 深い印象を与えた様子。「映画 りかえ)が起きていることを指 する。見ていたものが、 摘した講師の言葉は、参加者に 受け手の中で映像の創造(つく 思い込みだったり、一部全く見 クリエイティビティを発してい を観る人は、作る側の人と同じ いた」(参加者の声)。このように ていなかったりすることに気付 自分の

ところが良かった」「映画は何

感じ方)を共有するのではない のは魅力的な試み。感動(同じ

短編を複数回観で話し合う

度観ても気付きがあり、受け手

若い監督らによる新しい作品中

心でした。

回の講座で鑑賞した作中の舞台 賞ののち、話し合いが進むにつ 概要や詳細を明かしました。3 作り手の意図や作品についての れて徐々に講師が解説を展開し は中国・ミャンマー・マレーシ 一度目と二度目それぞれの鑑

(参加者の声)。 「参加者によって内容も変化

現地の社会問題を背景に含んだ 観たい」(参加者の声)。 度見ることの面白さ。 三度目も 加者も感じ取ったようです。[二 作品もありました。時間が許せ より深く追究できる可能性を参 作品の題材や表現について

うに、何にでも挑戦できる環境 っています。外見が違っても、 いつか日本で難民のイメージが に向かって一歩一歩進みます。 であってほしいと願っています 日本の他の子どもたちと同じよ 「子どもたちは日本で生まれ育 わたしたちは4人の家族で、夢 市内で子育てをしています。

わが街をもっと知りたく

ちょこっと

彫刻

東伏見駅周辺

民キャンプにいるロヒンギャの り組めるよう、世界の難民問題 なりたいです」。カディザさん 子どもたちの将来を明るくする の課題や解決方法を分析します します。「ロヒンギャ問題に取 いずれは、バングラデシュの難 ために貢献できるような存在に

うかと考えが巡ります。

が出土土器の像をバックに立っ 2018年設置の下野谷遺跡縄 ターの『しーた』と『のーや』 ます。②は下野谷遺跡キャラク として、国史跡に指定されてい 未来に残すべき貴重な文化遺産 跡は縄文時代中期の大集落跡で 文モニュメントです。下野谷遺 次は東伏見の新たな見どころ

料室で見ることができます。

を見つけながら、ぜひ下野谷遺 ているあと2基のモニュメント れらを活用し駅周辺に設置され

ょうか。

知識を深める材料を用意してい

縄文ミュージアム』など遺跡の 体験できるアプリ『VR下野谷

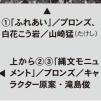
ます。出土品は西原町の郷土資



ü ü ü

白花こう岩/山崎猛(たけし) 上から②③「縄文モニュ メント]/ブロンズ/キャ ラクター原案・滝島俊





※彫刻名/素材/作者 ①作品解説参考:『HOYA MONUMENTAL』(1994年 保谷市企画部企画課発行)

けました。また、前回紹介した 形全体からもやさしい印象を受 央に建つ①「ふれあい」。198 の設置です。核家族化がピーク 文理台公園の「母子像」も同年 4年の設置以来、4年近くこの な思いが込められていたのだろ としたこれらの彫刻には、どん いった時代に、親子をモチーフ を迎え、近代家族観が崩壊して ていたのかわかりませんが、 という仕掛けを、作者が意図し く見るとそれが親子だとわかる すこの彫刻は、遠目には一見 ふれあいや市民相互の交流を表 街を見守ってきました。親子の アの彫刻をご紹介します。 ト型のようにも見えます。よ 最終回の今号は、東伏見エリ 東伏見駅北口ロータリーの 造 と、そこには一定のルールがあ から、土器作りのプロがいたの さまざまなことがわかります。 地方の交流があったことを意味 す。上部が甲信越地方の曽利式 と胴部で型式が違うのだそうで 回し、縄文のムラについての音 ムラの家族のモニュメントです。 れのムラで土器を作っていたこ ではなく、ムラ人たちがそれぞ 流通品とは思えない作りの下手 れるタイプで、その融合型がこ 台座のハンドル(発電装置)を ったことなど。③は、したのや な土器も多く出土していること こで出土したことは、当時、 胴部が南関東の連弧文系と呼ば ています。この土器、 しています。土器の観察からは 、解説を聞いてみてください。

したのやムラをVR